

# 医療動員6542人

## 第5波下のオリパラ

東京五輪・パラリンピックに動員された医師や看護師など医療スタッフは、計6542人となりました。五輪・パラリンピックの期間は、国内で新型コロナウイルスの新規感染者数が爆発的に増加し、医療体制が逼迫した『第5波』と重なります。当時は医療界などから、医師、看護師らを動員するに強い懸念と批判が出していました。

(オリパラ問題取材班)

### 現場逼迫 批判のなか

五輪組織委員会が公表

(22日)した資料で明らかになつたもの。これによると、五輪期間(7月23日から8月8日)に動員された医師は1468人、看護師が1247人でした。ほかに理学療法士、臨床検査技師、歯科医師らも動員しており、五輪の医療スタッフは計4449人となっています。

パラリンピック期間(8月24日～9月5日)には、医師740人、看護師591人を動員。医療スタッフ全体では計2093人でした。

1日頭たりのピークでした。東京都内では五輪まで1万289人となりました。都内では8月26

五輪・パラリンピックに動員された医療スタッフ

	五輪	パラ	医師	看護師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	臨床検査技師	放射線技工士	看護士	看護師	助産師	医療技術士	医療訓練士	救命士	救急救命士	救急車運転士	救急車運転士等	計
1468	749	591	1247	126	36	731	841			53	21								346
1247	591	53	126	36	731														
731			731																
841																			
4449																			2093

みるとい 医師、看護師は期間中の8月5日～51厚生労働省の統計によると、医師、看護師は約540人がいました。49人が確認されました。

た。

この問題で、日本共産の池川友一都議は24日午後、都議会五輪特別委員会で質問。池川氏は「五輪の

パラリンピックでは開会式当日に4212人で、その後も増え続けた。その後も増え続けた。その後は減少していったものの、閉会式の日はま

で、時期に医療崩壊と呼ぶべき事態になった。コロナ

対応に集中していた病院からの医療スタッフ派遣で、医療現場に支障が出

たことは明らかだ」と批判しました。

東京五輪・パラリンピックに動員された医師や看護師など医療スタッフは、計6542人となりましたが、五輪・パラリンピックの期間は、国内で新型コロナウイルスの新規感染者数が爆発的に増加し、医療体制が逼迫した『第5波』と重なります。当時は医療界などから、医師、看護師らを動員するに強い懸念と批判が出ていました。

東京五輪・パラリンピックに動員された医師や看護師など医療スタッフは、計6542人となりました。五輪・パラリンピックの期間は、国内で新型コロナウイルスの新規感染者数が爆発的に増加し、医療体制が逼迫した『第5波』と重なります。当時は医療界などから、医師、看護師らを動員するに強い懸念と批判が出ていました。

東京五輪・パラリンピックに動員された医師や看護師など医療スタッフは、計6542人となりました。五輪・パラリンピックの期間は、国内で新型コロナウイルスの新規感染者数が爆発的に増加し、医療体制が逼迫した『第5波』と重なります。当時は医療界などから、医師、看護師らを動員するに強い懸念と批判が出ていました。